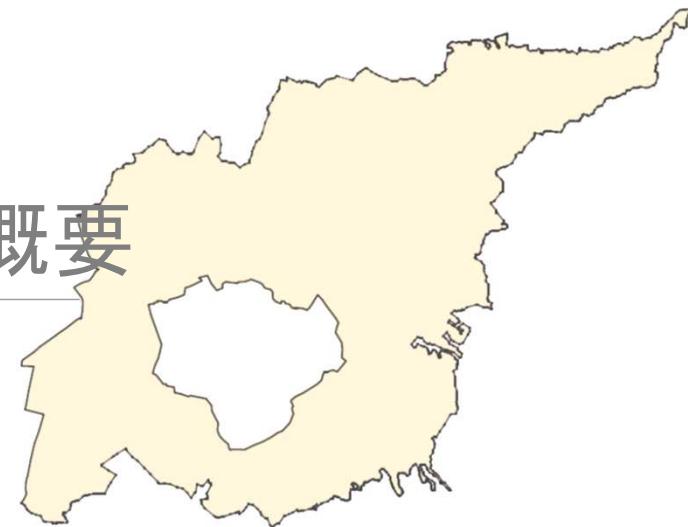


これまでの東部まちづくり戦略会議の概要



RESUME

I .東部まちづくり戦略会議の概要

II .市の概要

III .東部地域の概要

IV .これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

I. 東部まちづくり戦略会議の概要



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

I. 東部まちづくり戦略会議の概要

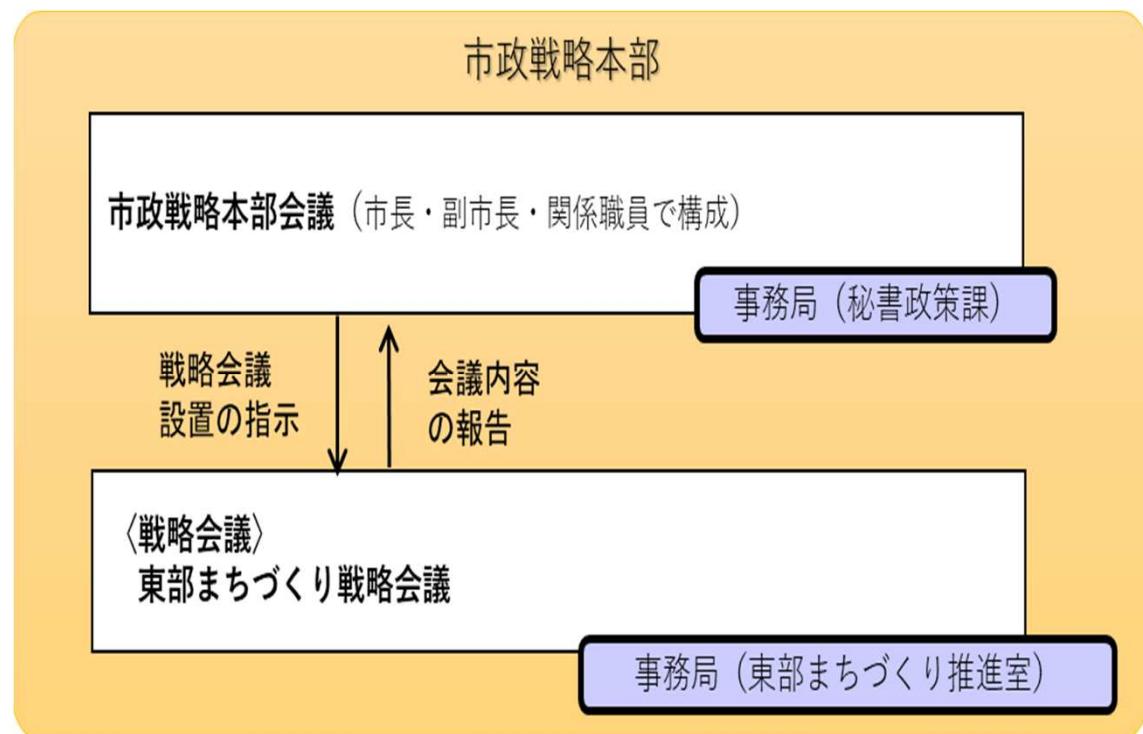
■ 東部まちづくり戦略会議とは…

【市政戦略本部】

- ・市政運営における主要課題の解決に向け、方向性や方針について集中的な議論を行う組織。

【東部まちづくり戦略会議】

- ・市政戦略本部において、専門的知識などを有する者から、主要課題である東部まちづくりについて、「まちの将来像」及び「その実現のための取組」を明確にする『東部振興構想』の策定に必要な議論を行う組織。



I. 東部まちづくり戦略会議の概要

I 東部まちづくり戦略会議 委員構成

山下 史守朗 市長(本部長)

増田 昇 大阪府立大学名誉教授

古池 嘉和 名古屋学院大学教授

大塚 俊幸 中部大学教授

和田 貴充 空き家活用株式会社 代表取締役CEO

坪井 和巳 小牧商工会議所 専務理事

尾関 雅俊 こまき新産業振興センター センター長

小柳 松夫 区長会 篠岡地区会長

Ⅱ.市の概要



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

Ⅱ.市の概要

■小牧市の位置・面積

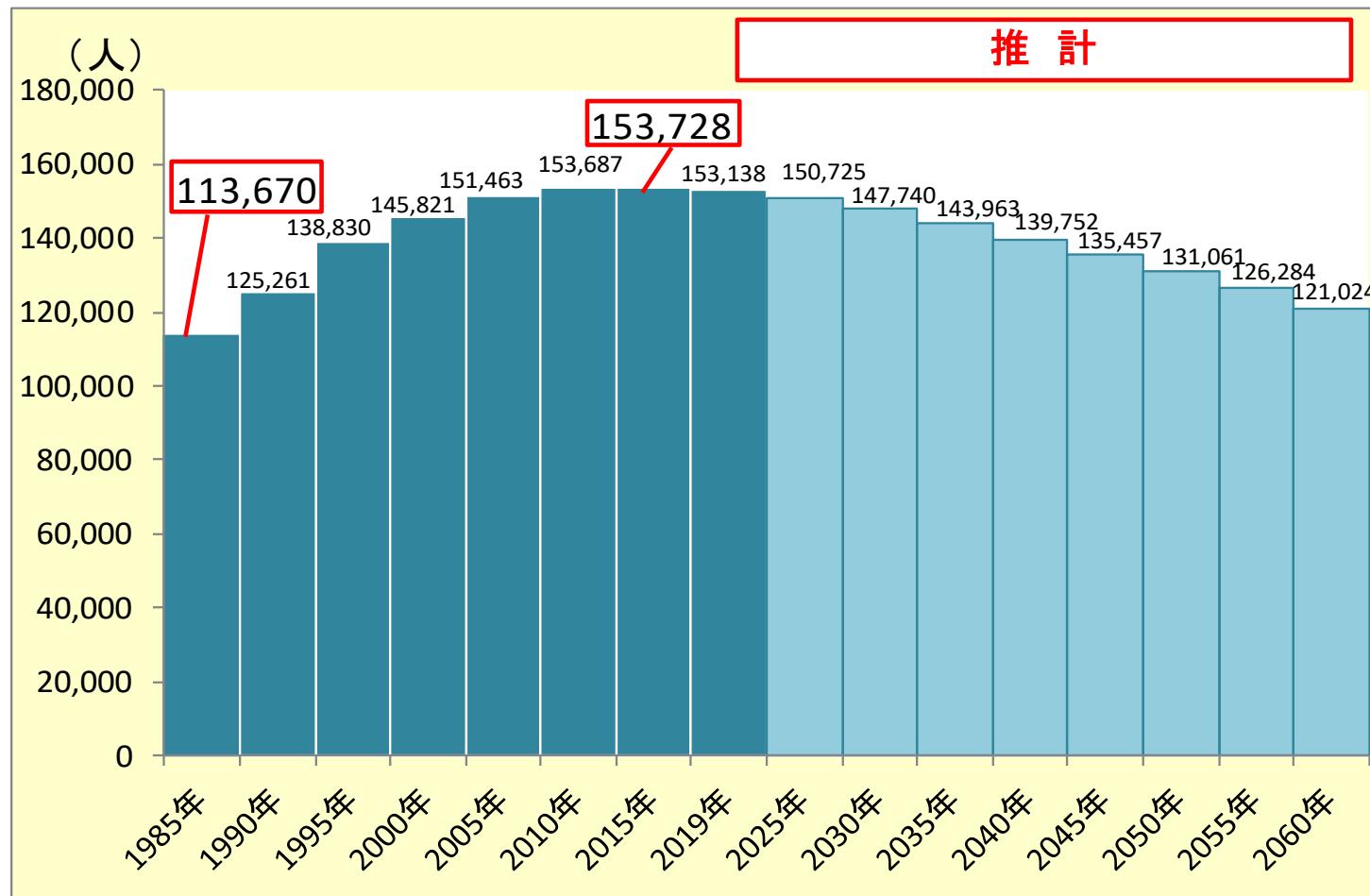
名古屋市の北、約15kmに位置する人口約15万人都市。

面積は 62.81km^2 。



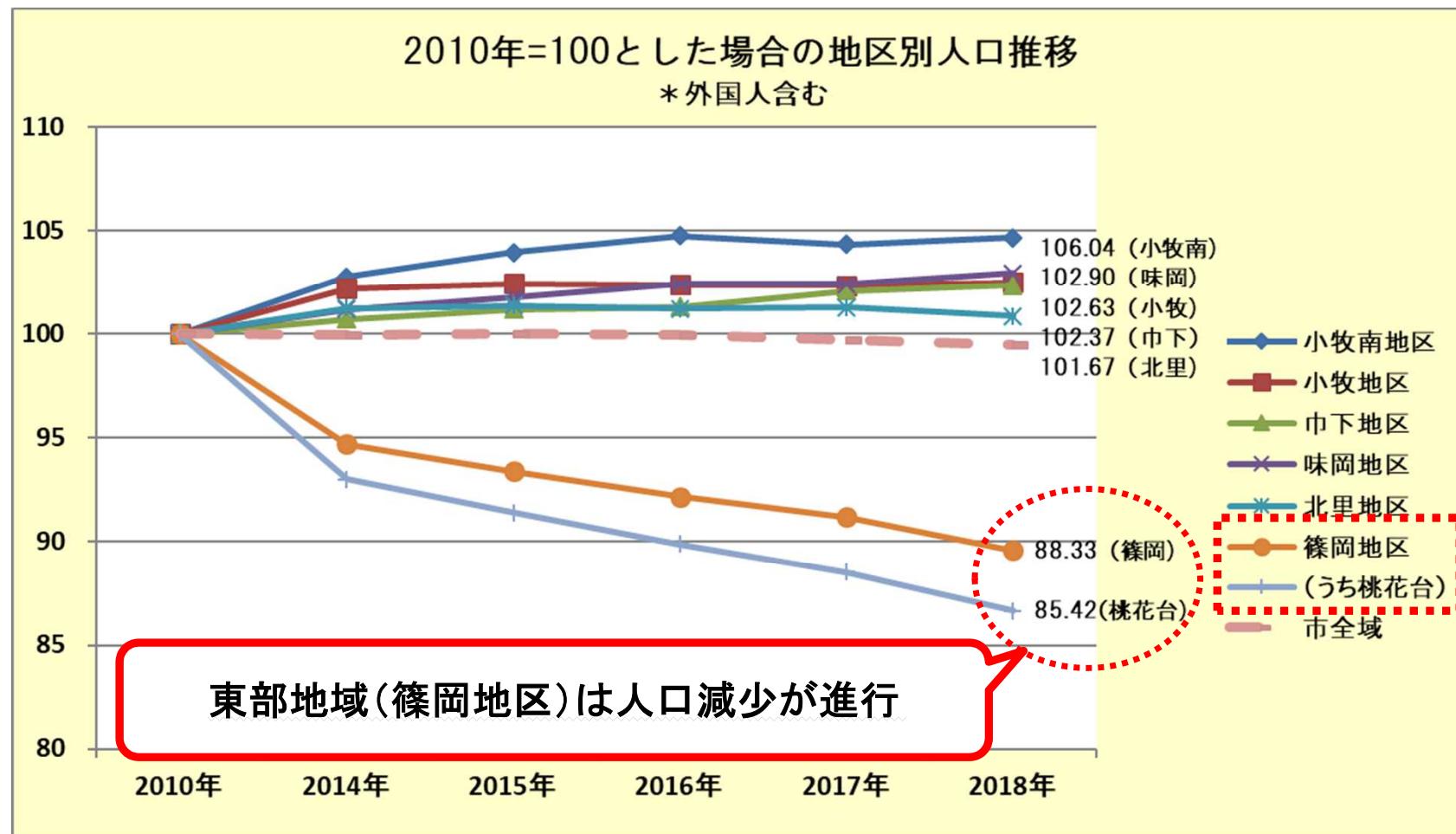
Ⅱ.市の概要

■小牧市の人団推計



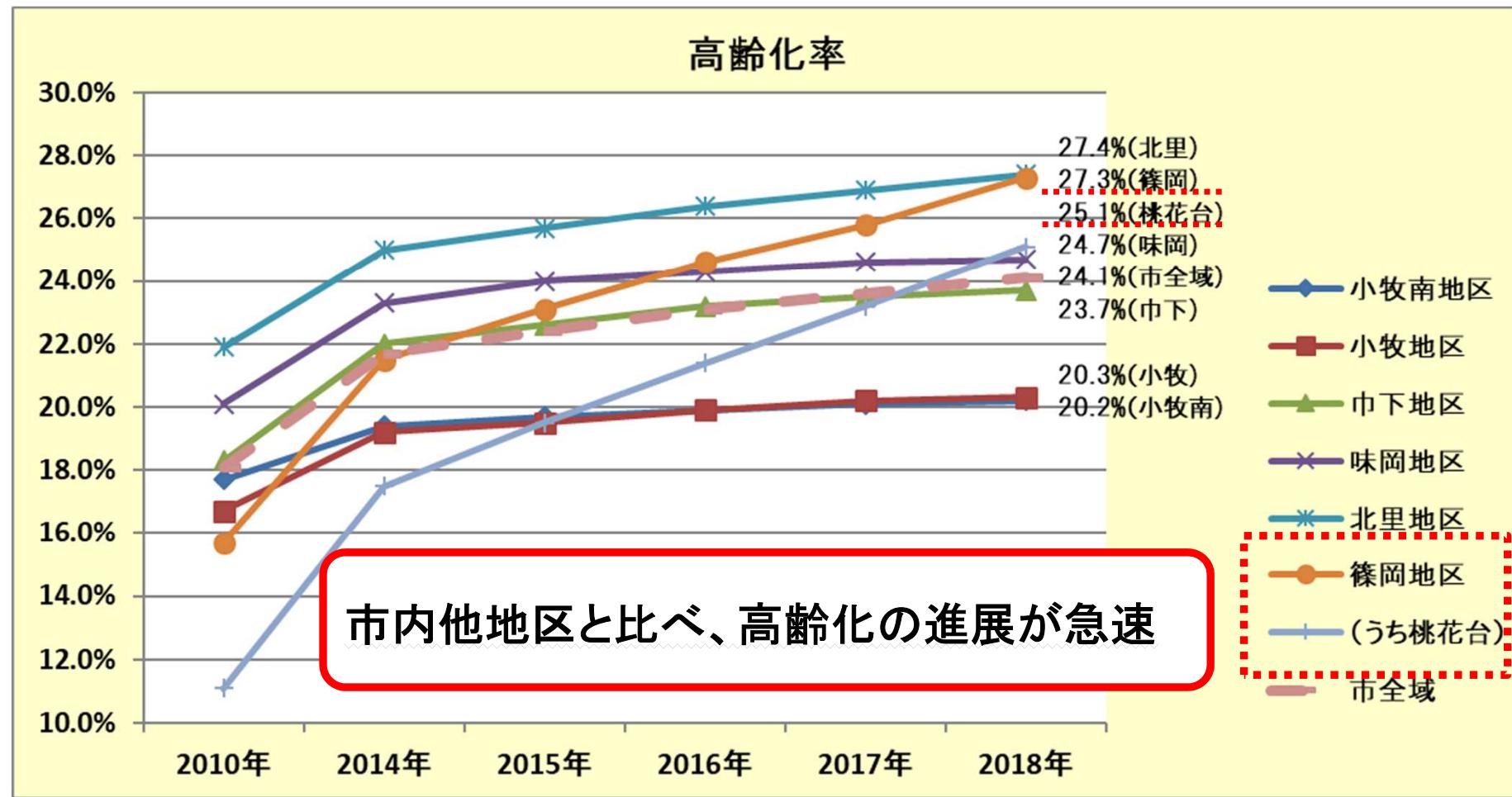
Ⅱ.市の概要

【6地区比較【人口増減比率】】



Ⅱ.市の概要

【6地区比較【高齢化率】】



III. 東部地域の概要



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

III. 東部地域の概要

■ 東部地域の位置

小牧市

人口: 152,842人

(令和2年4月1日現在)

東部地域(篠岡地区)

桃花台

人口: 22,138人

(令和2年4月1日現在)

東部地域(篠岡地区)

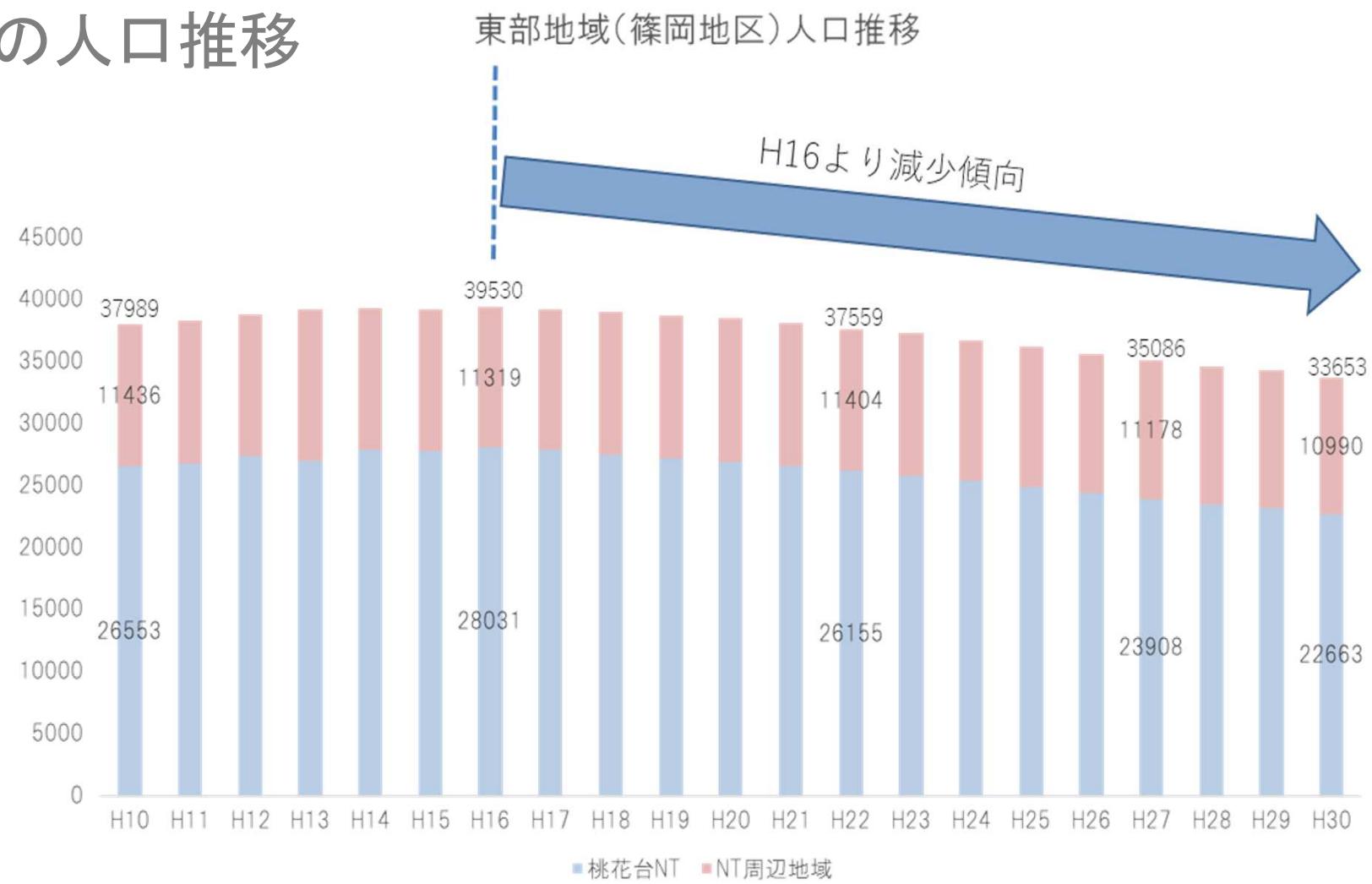
人口: 32,970人

(令和2年4月1日現在)



III. 東部地域の概要

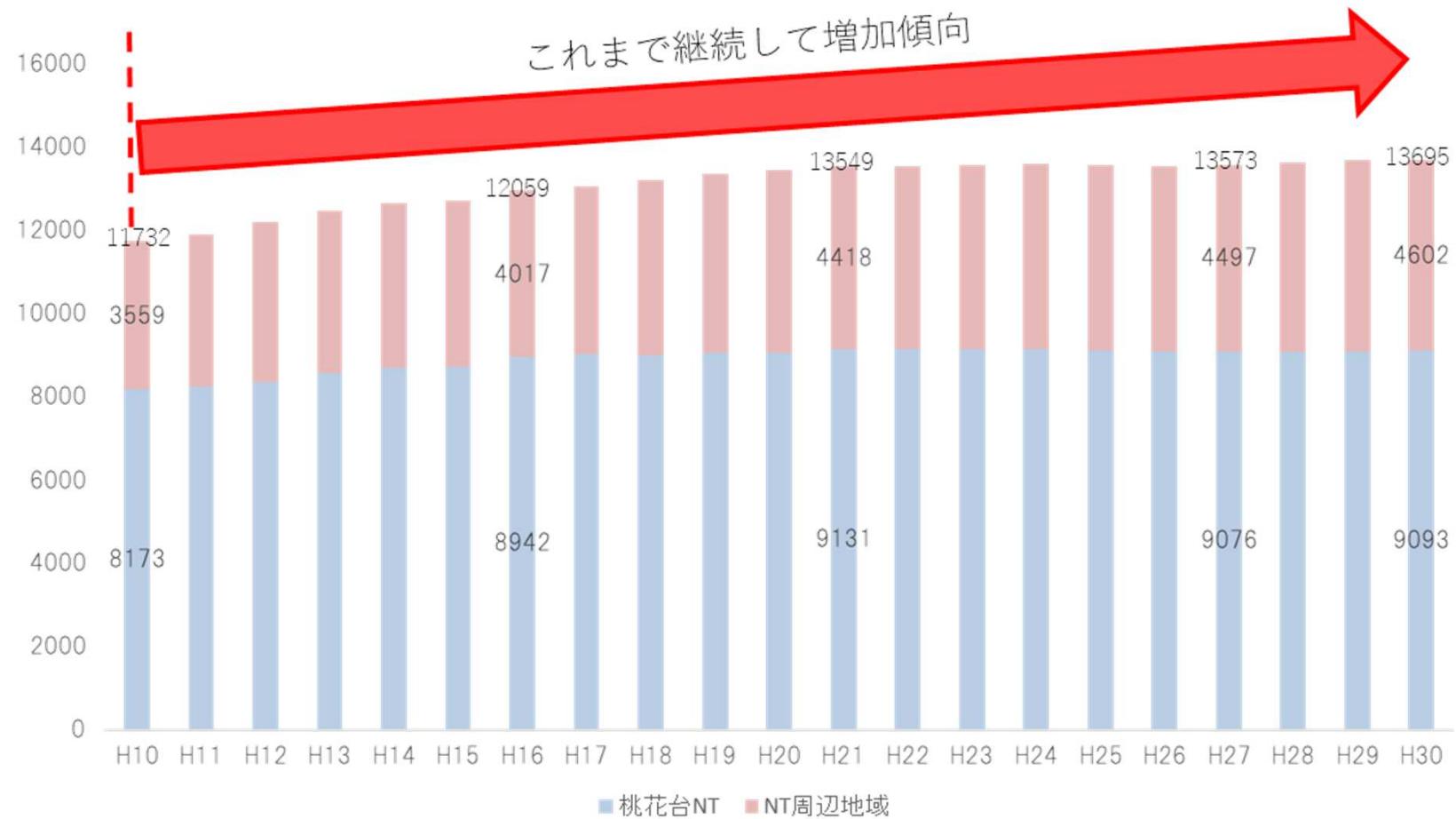
■ 東部地域の人口推移



III. 東部地域の概要

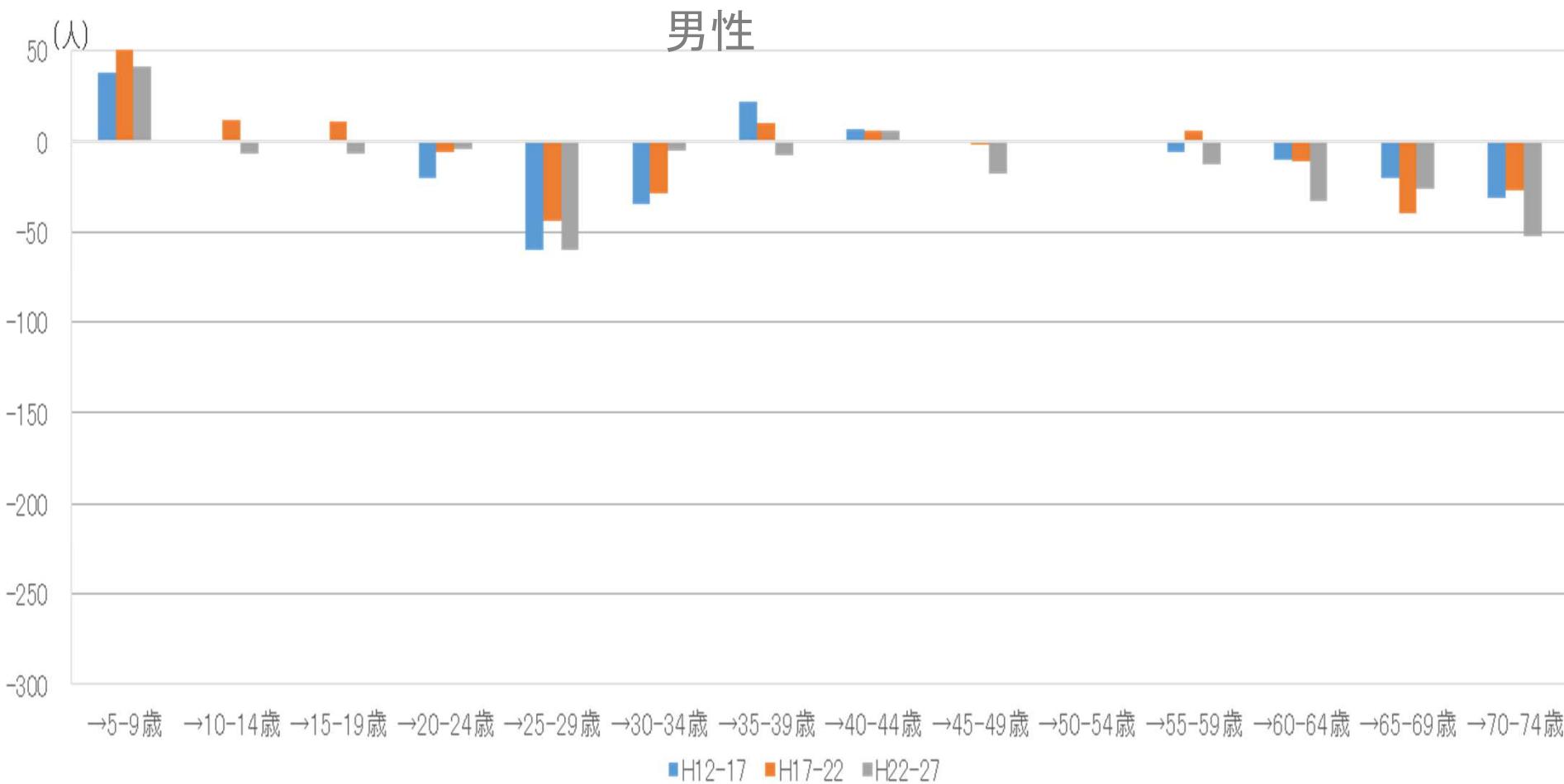
■ 東部地域の世帯数の推移

東部地域世帯数の推移



III. 東部地域の概要

■ 東部地域の転入・転出状況 【既存集落(桃花台以外)】



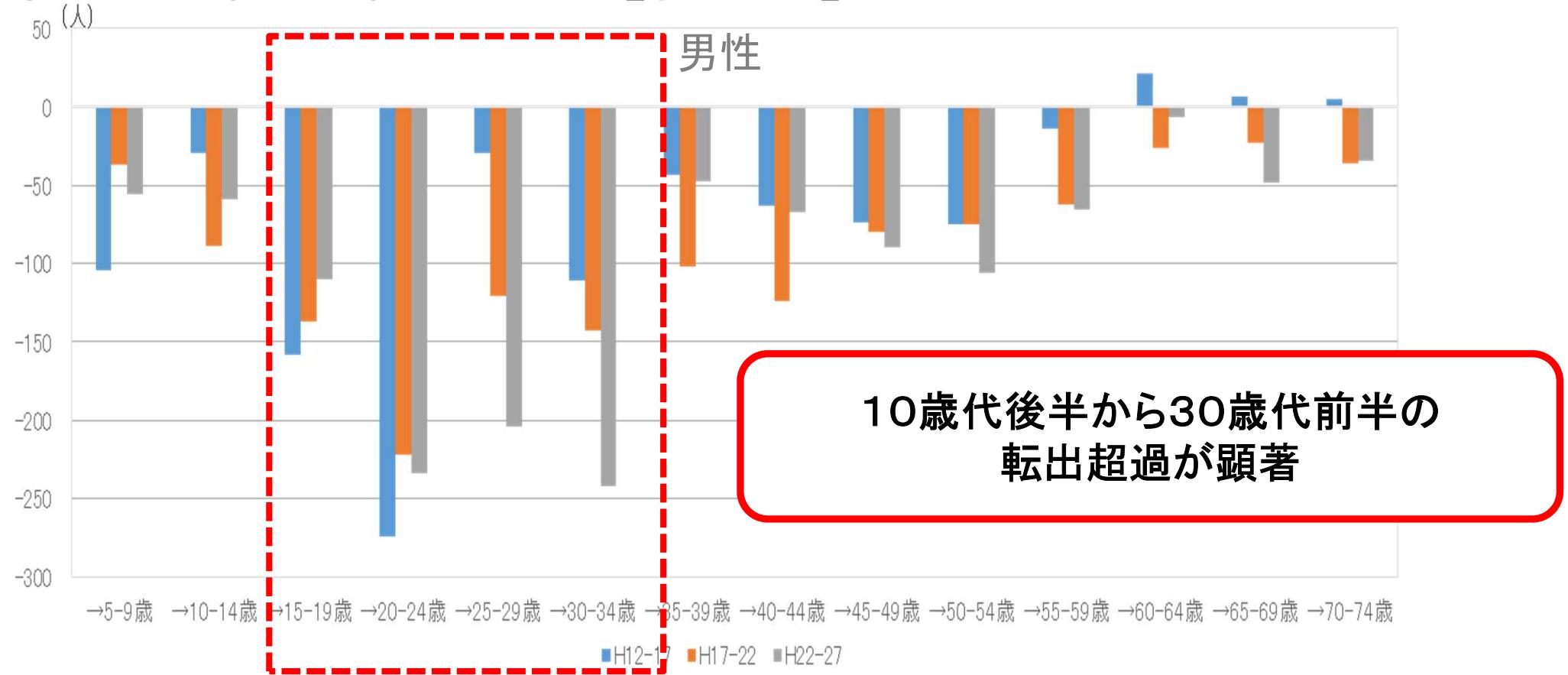
III. 東部地域の概要

■ 東部地域の転入・転出状況 【既存集落(桃花台以外)】



III. 東部地域の概要

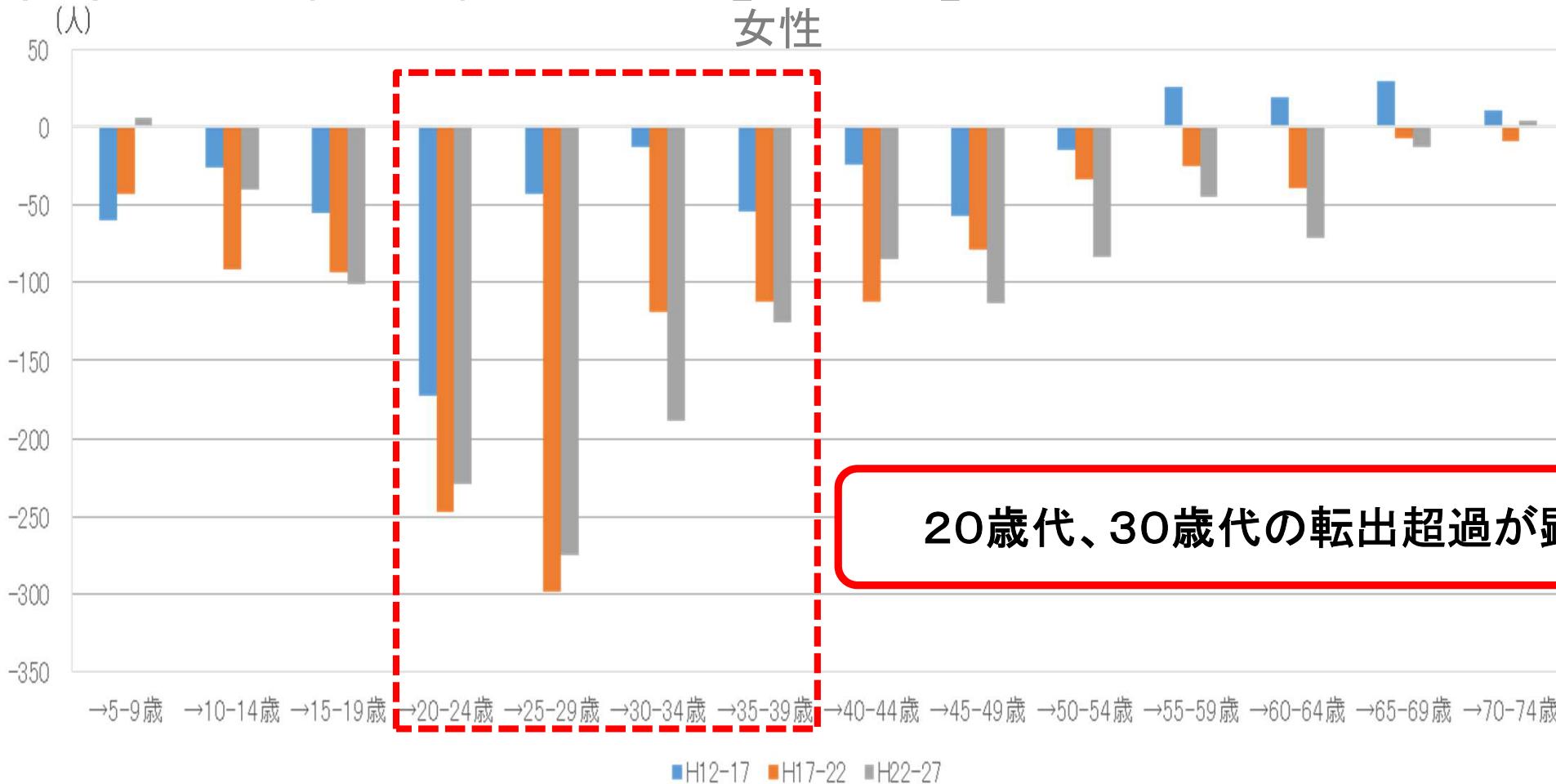
Ⅰ 東部地域の転入・転出状況 【桃花台】



III. 東部地域の概要

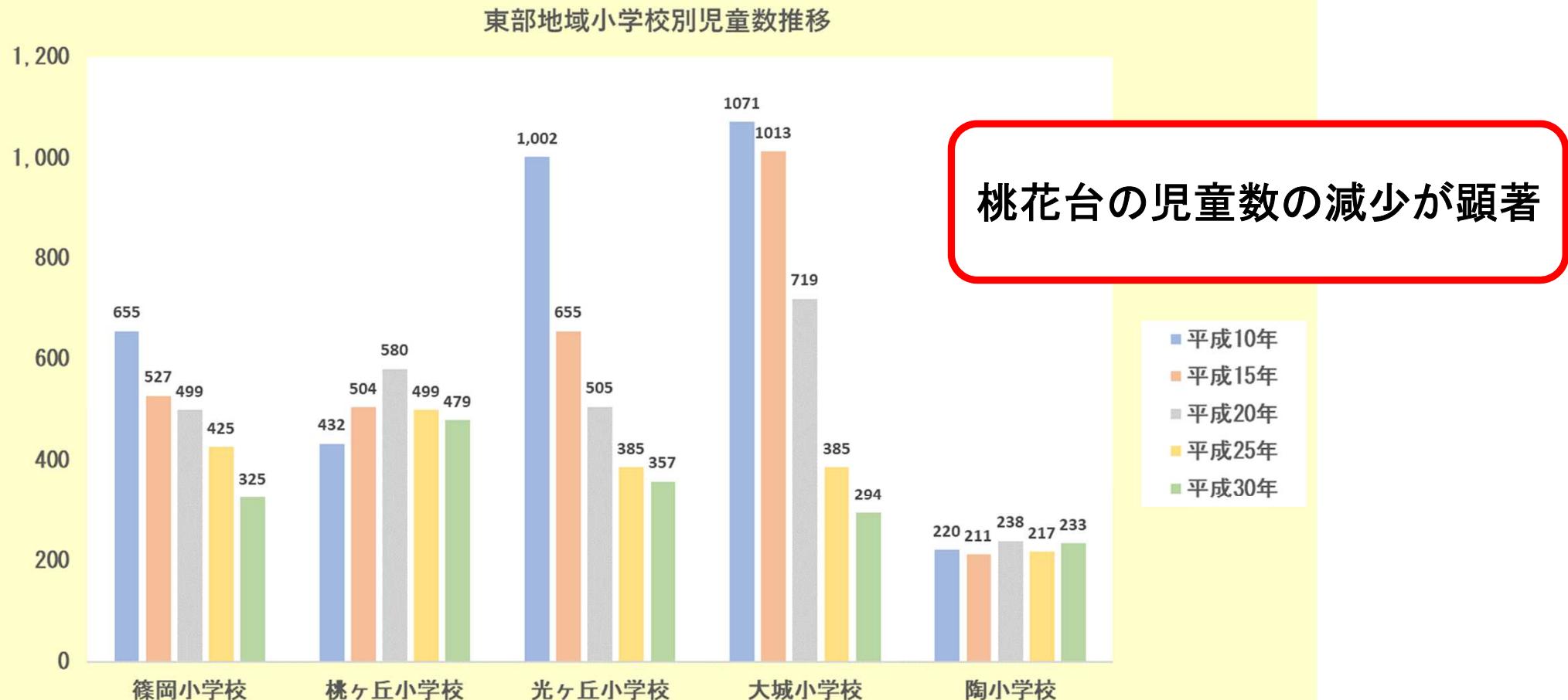
■ 東部地域の転入・転出状況 【桃花台】

女性



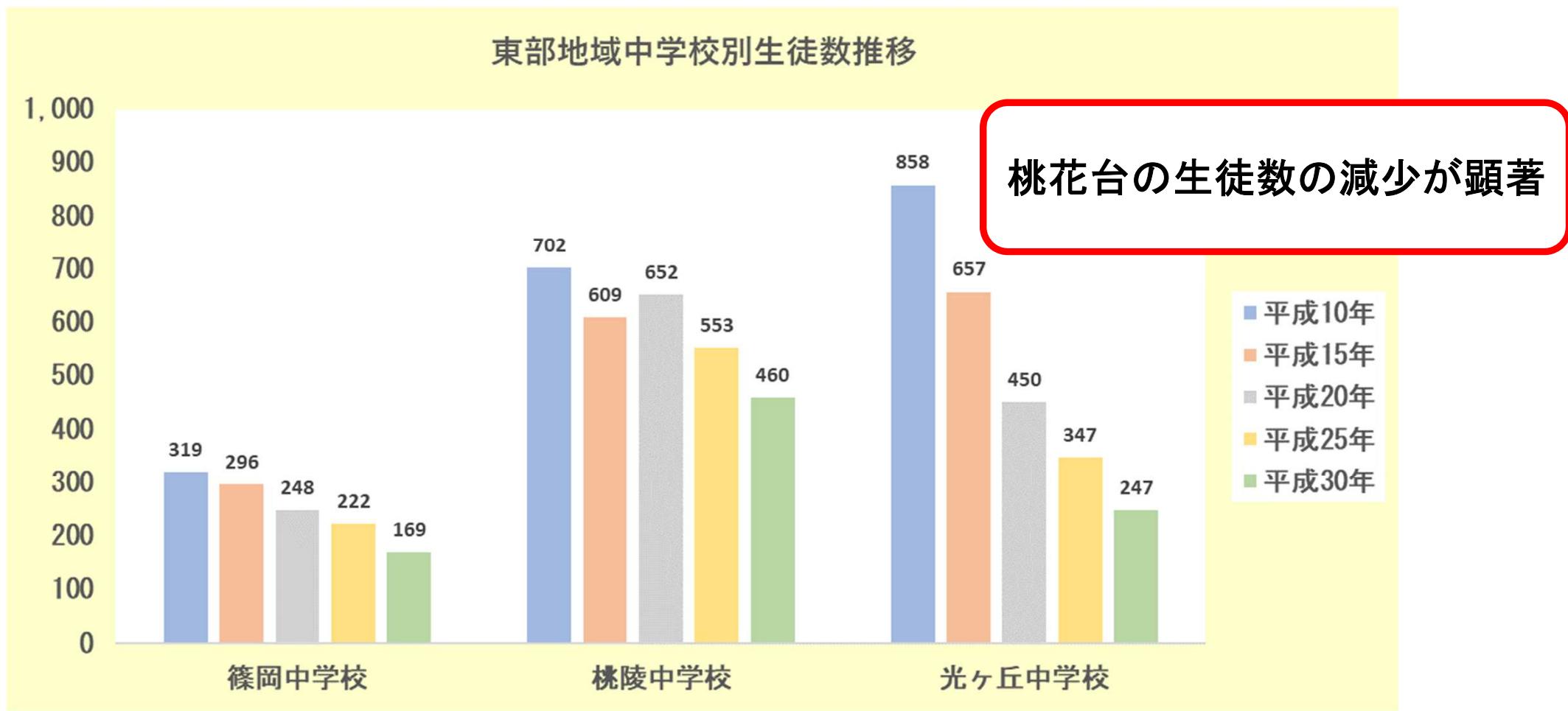
Ⅲ. 東部地域の概要

■ 東部地域の小学校児童数推移



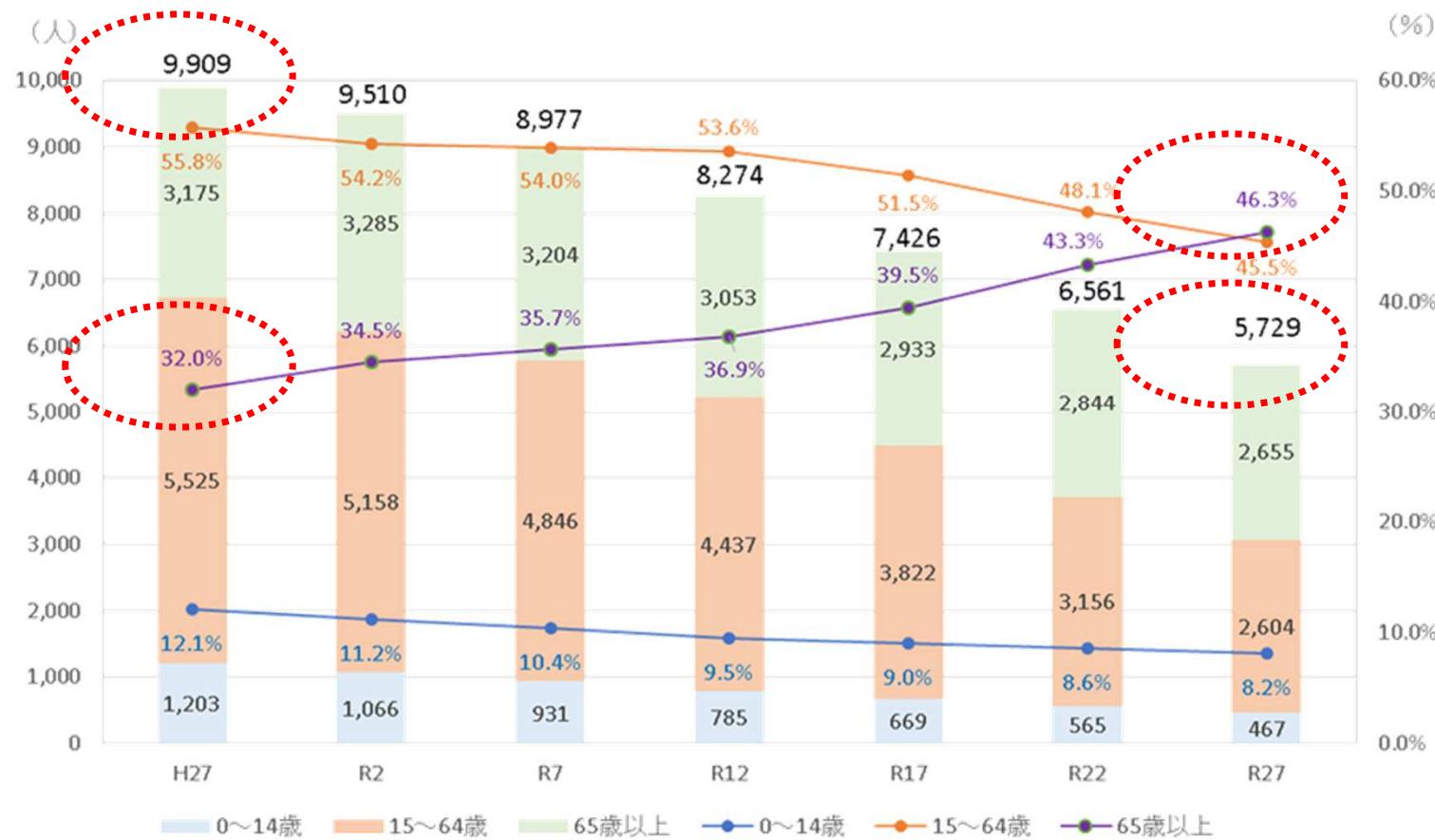
Ⅲ. 東部地域の概要

■ 東部地域の中学校生徒数推移



III. 東部地域の概要

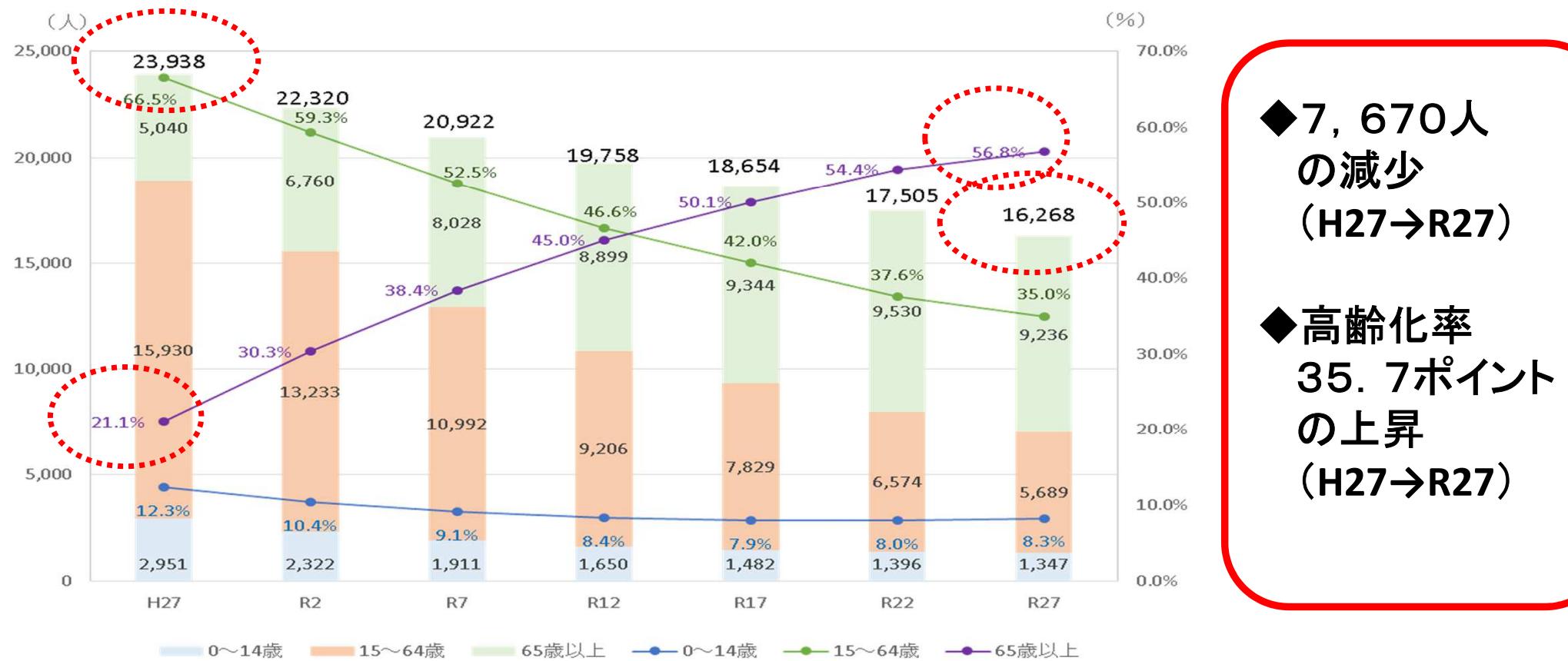
■東部地域の人口推計【既存集落(桃花台以外)】



- ◆ 4,180人の減少 (H27→R27)
- ◆ 高齢化率 14.3ポイントの上昇 (H27→R27)

III. 東部地域の概要

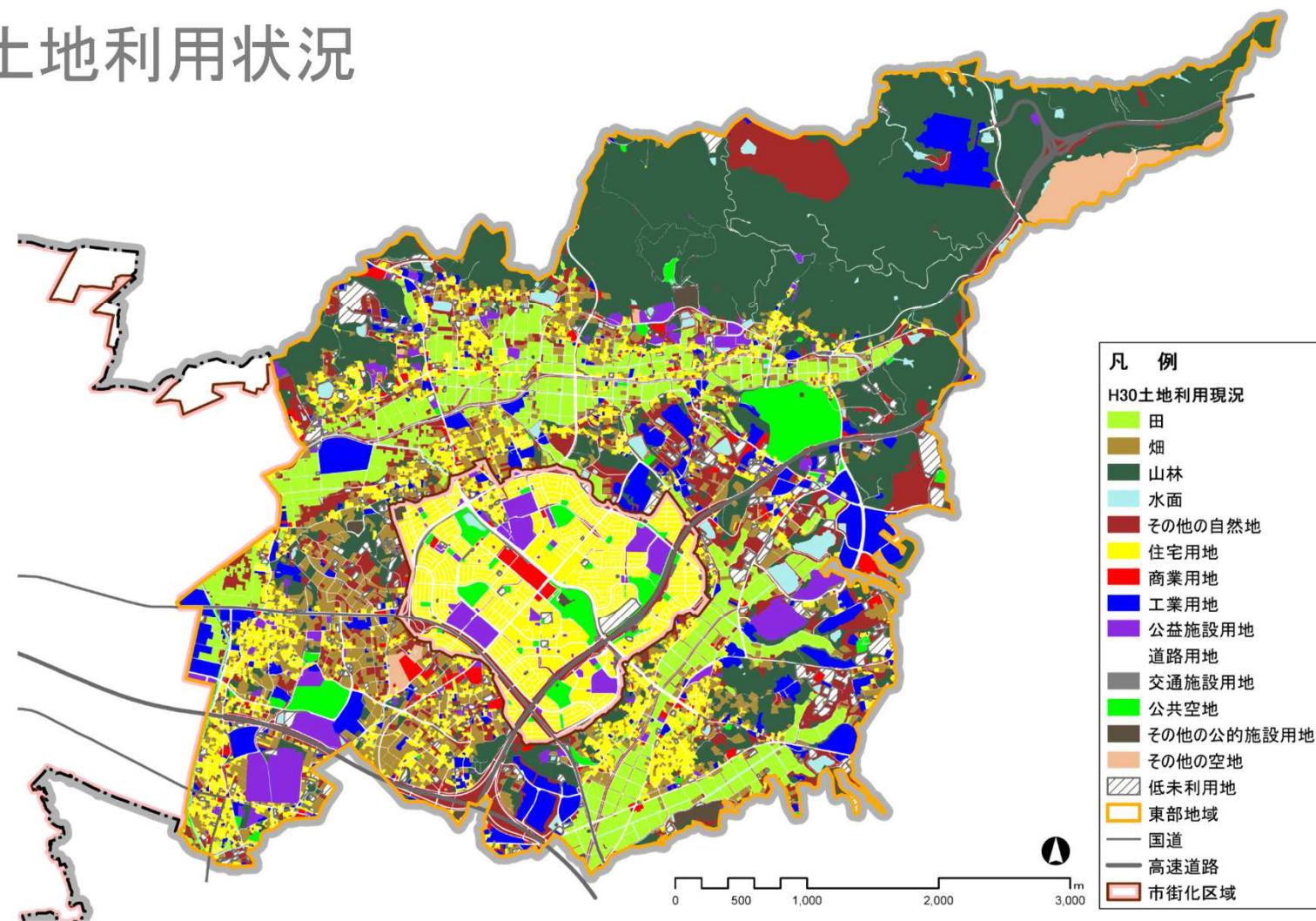
■東部地域の人口推計【桃花台】



III. 東部地域の概要

■ 東部地域の土地利用状況

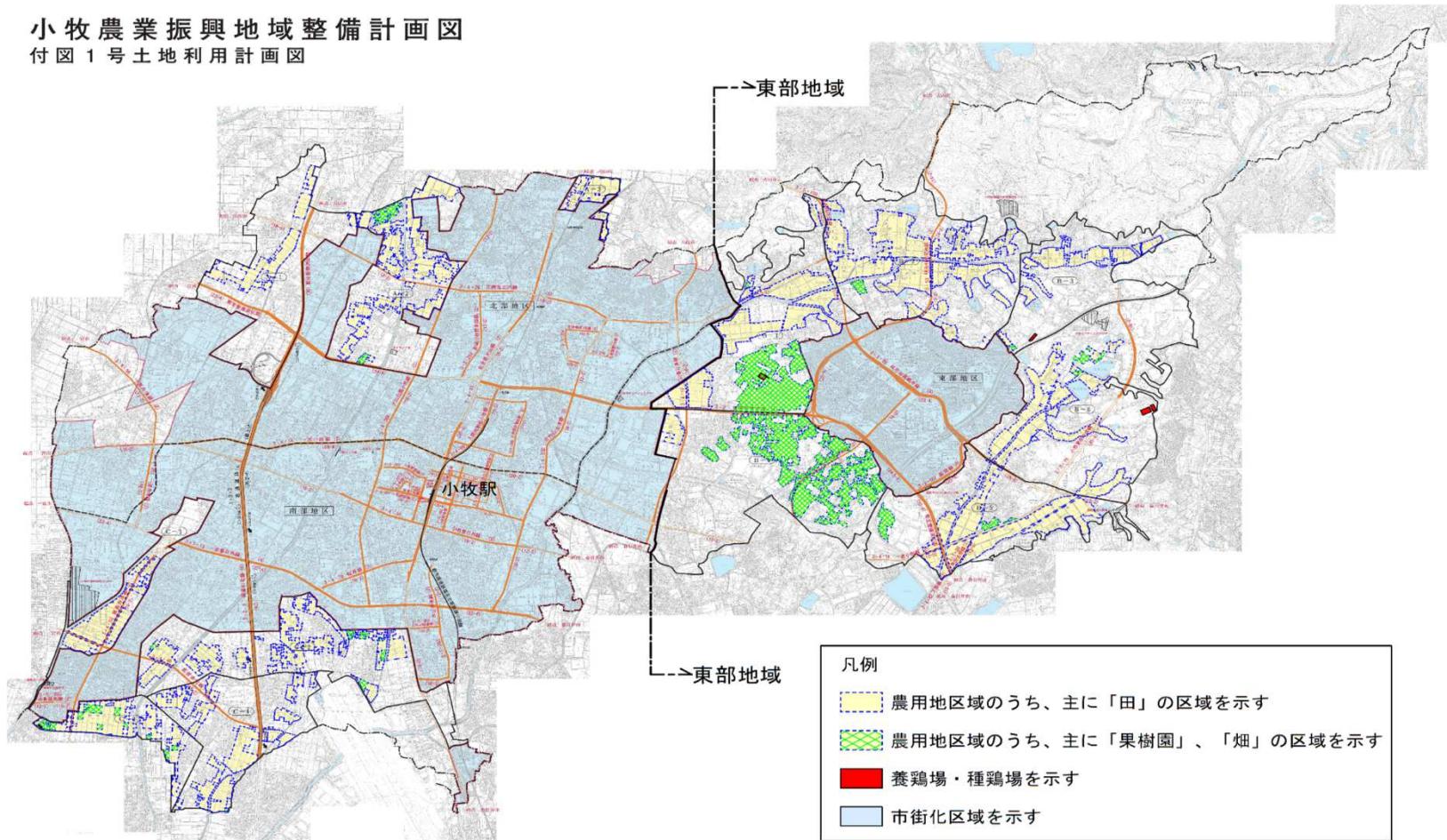
H30土地利用現況



III. 東部地域の概要

Ⅰ 東部地域の農業の現況【分布図】

小牧農業振興地域整備計画図
付図1号 土地利用計画図

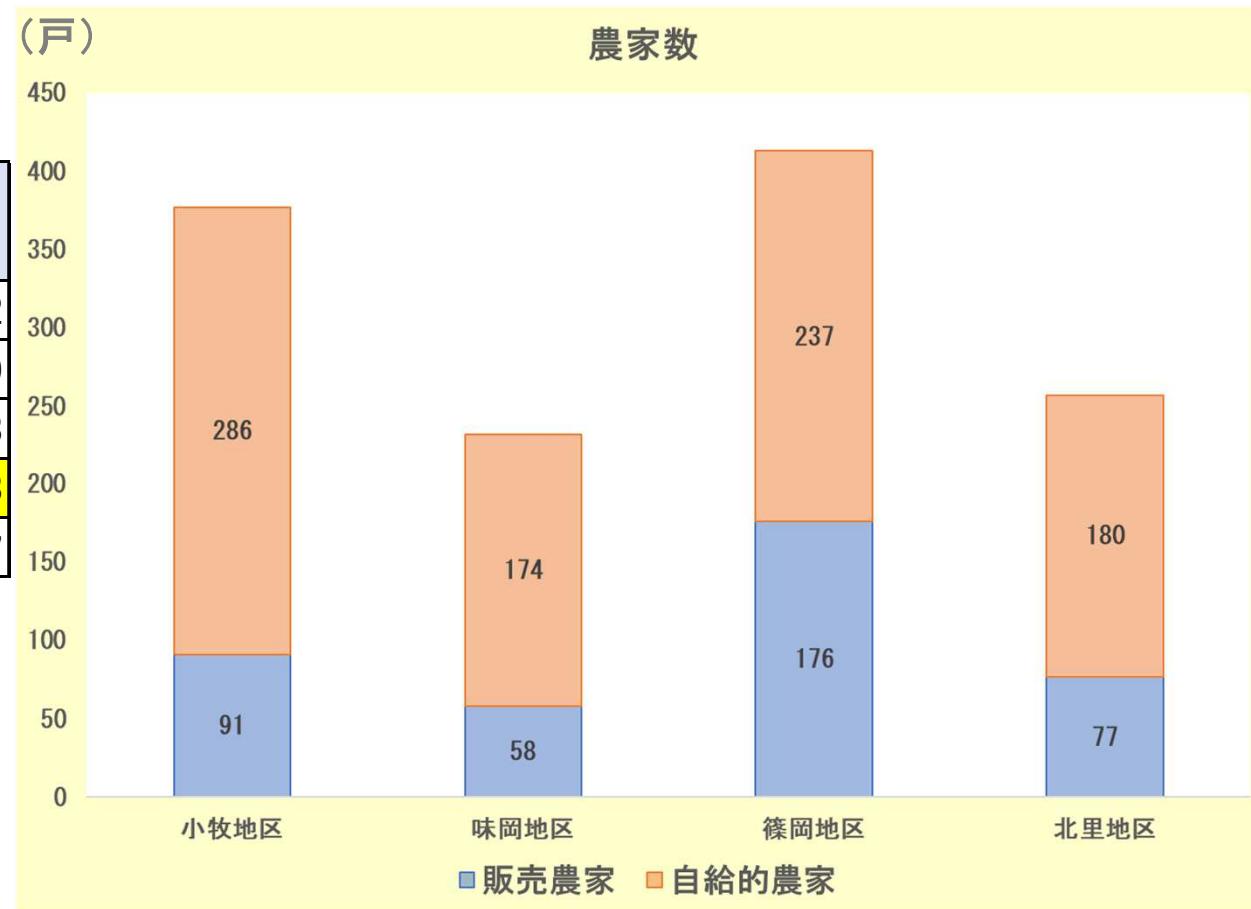


III. 東部地域の概要

■ 東部地域の農業の現況【農家数】

資料: 農林業センサス2015

	総 農 家			土地持ち非農家
	販売農家	自給的農家		
市全域	1279	402	877	892
小牧地区	377	91	286	279
味岡地区	232	58	174	153
篠岡地区	413	176	237	253
北里地区	257	77	180	207



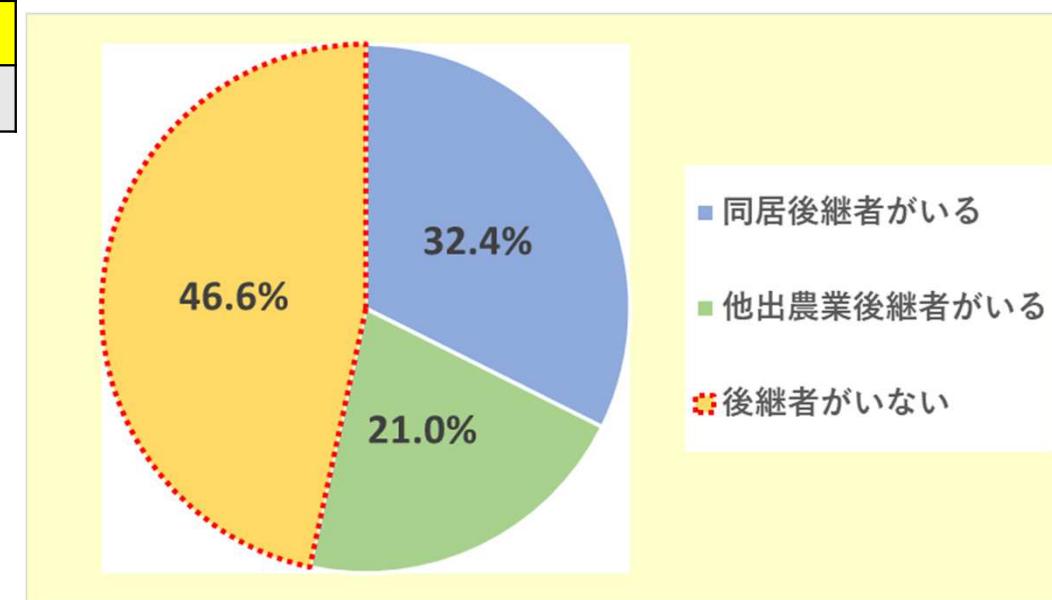
Ⅲ. 東部地域の概要

【東部地域の農業の現況【後継者】

(戸)

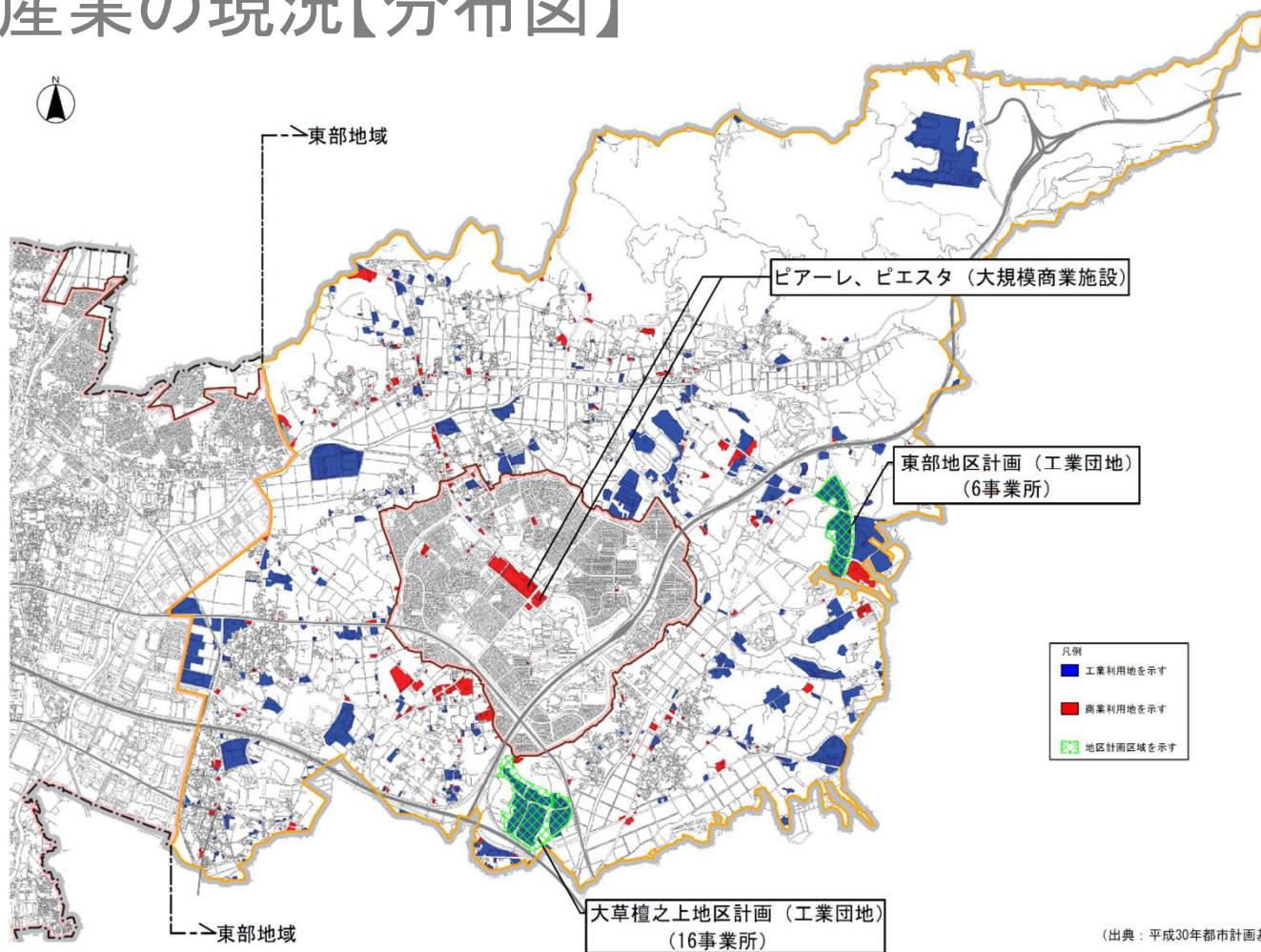
資料: 農林業センサス2015

	合計	後継者がいる		後継者がいない
		同居後継者 者がいる	他出農業後継 者がいる	
市内全域	402	160	84	158
小牧地区	91	43	15	33
味岡地区	58	23	17	18
篠岡地区	176	57	37	82
北里地区	77	37	15	25



III. 東部地域の概要

■ 東部地域の産業の現況【分布図】

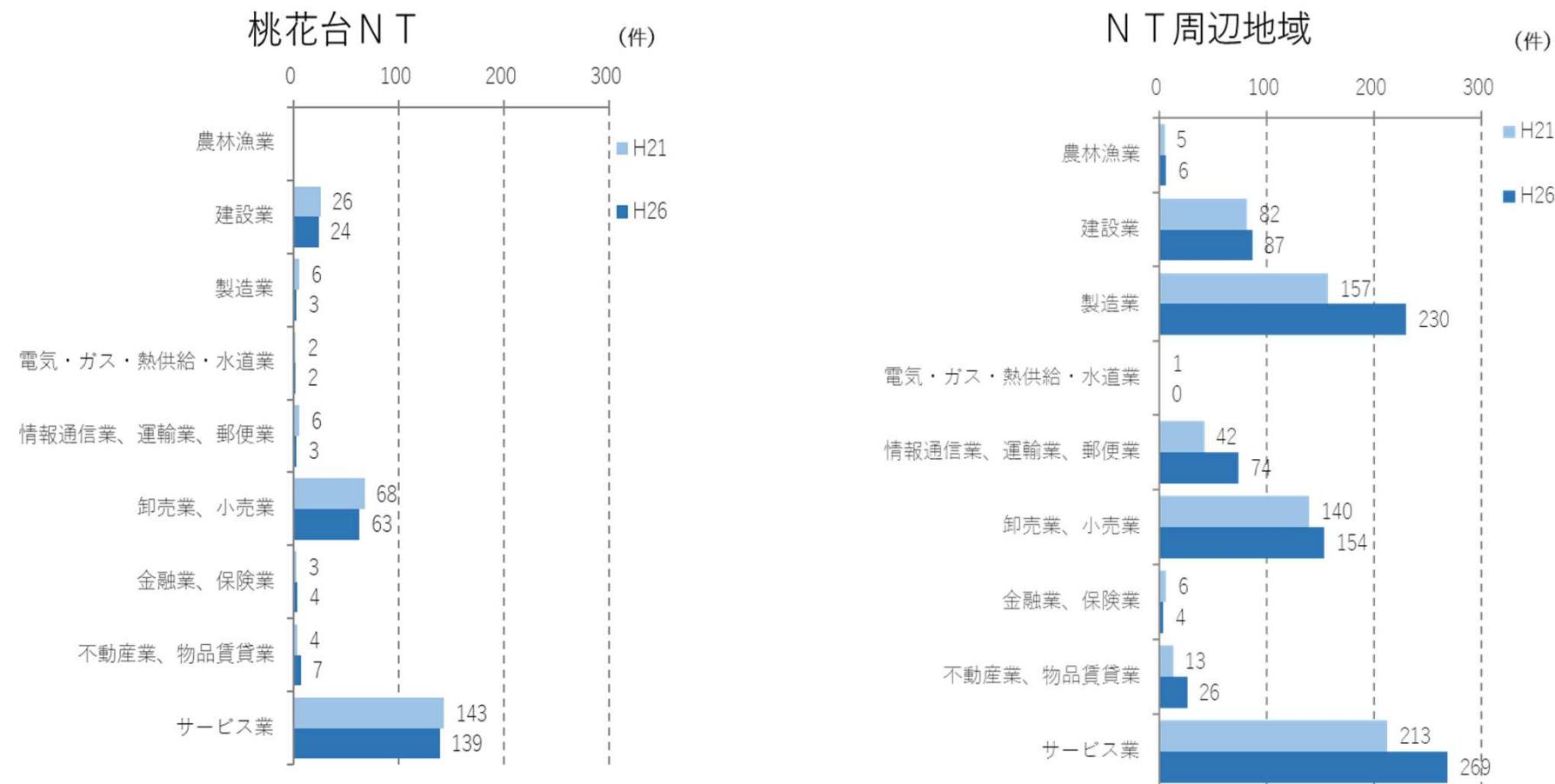


(出典：平成30年都市計画基礎調査)

III. 東部地域の概要

■ 東部地域の産業の現況【事業所数】

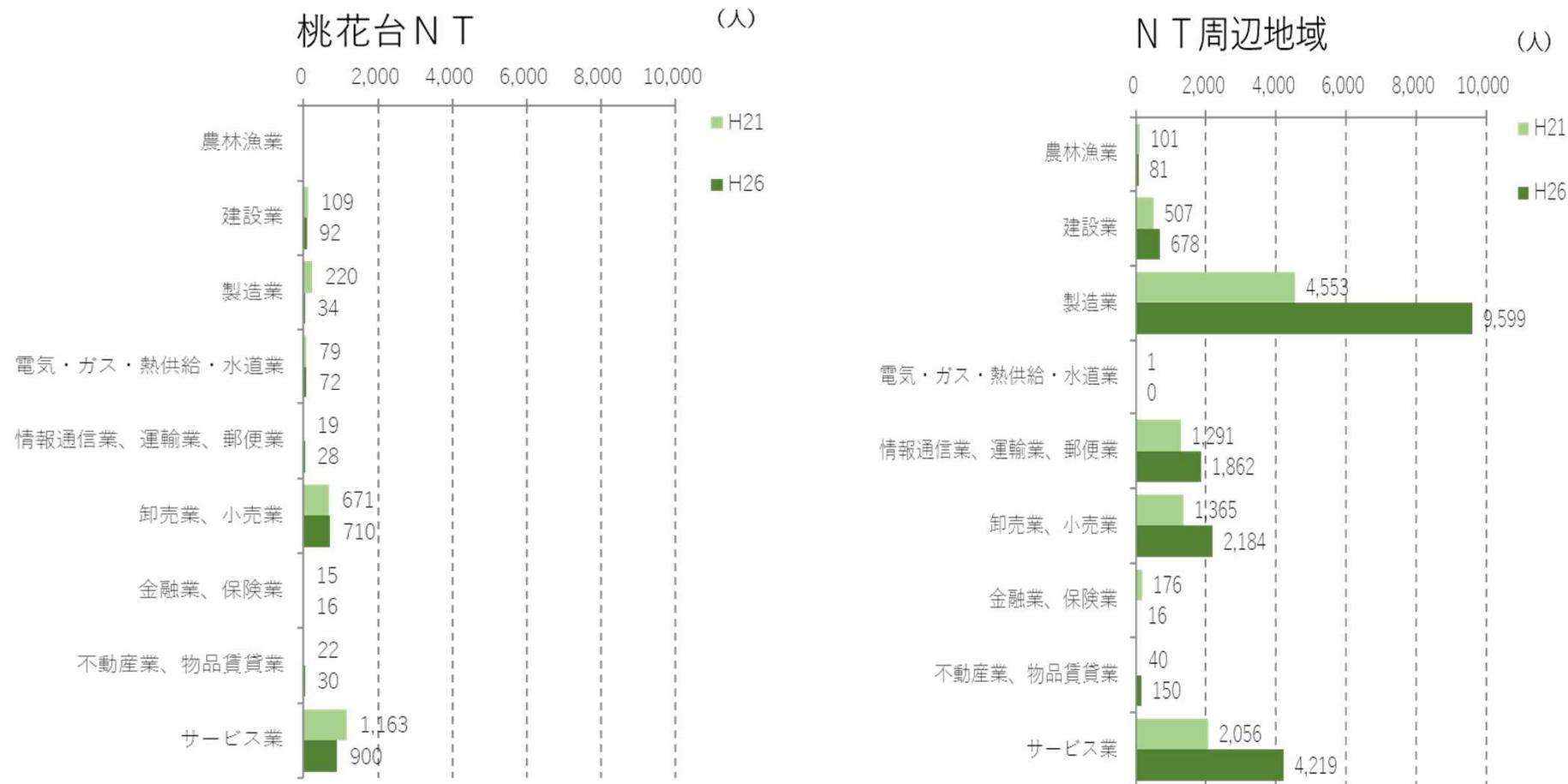
資料: 経済センサス基礎調査



III. 東部地域の概要

■ 東部地域の産業の現況【従業員数】

資料: 経済センサス基礎調査



III. 東部地域の概要

■桃花台ニュータウンの都市インフラ 《歩車道分離》

幹線道路は、すべて歩車道分離がされている



III. 東部地域の概要

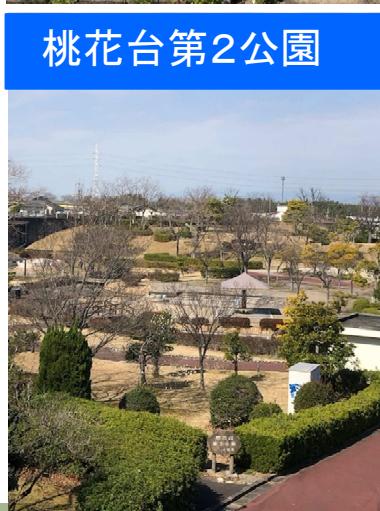
■桃花台ニュータウンの都市インフラ 《緑道》

ニュータウン内に張り巡らされた緑道
一部の緑道は自転車道と歩道が分離されている。



Ⅲ.東部地域の概要

【東部地域の都市インフラ【公園】】



市内に公園は111ヶ所
1km²当たり約1.77ヶ所

東部地域に公園は32ヶ所
桃花台NTは30ヶ所
1km²当たり9.33ヶ所
(桃花台NT)

Ⅲ. 東部地域の概要

■ 東部地域の空き家等状況

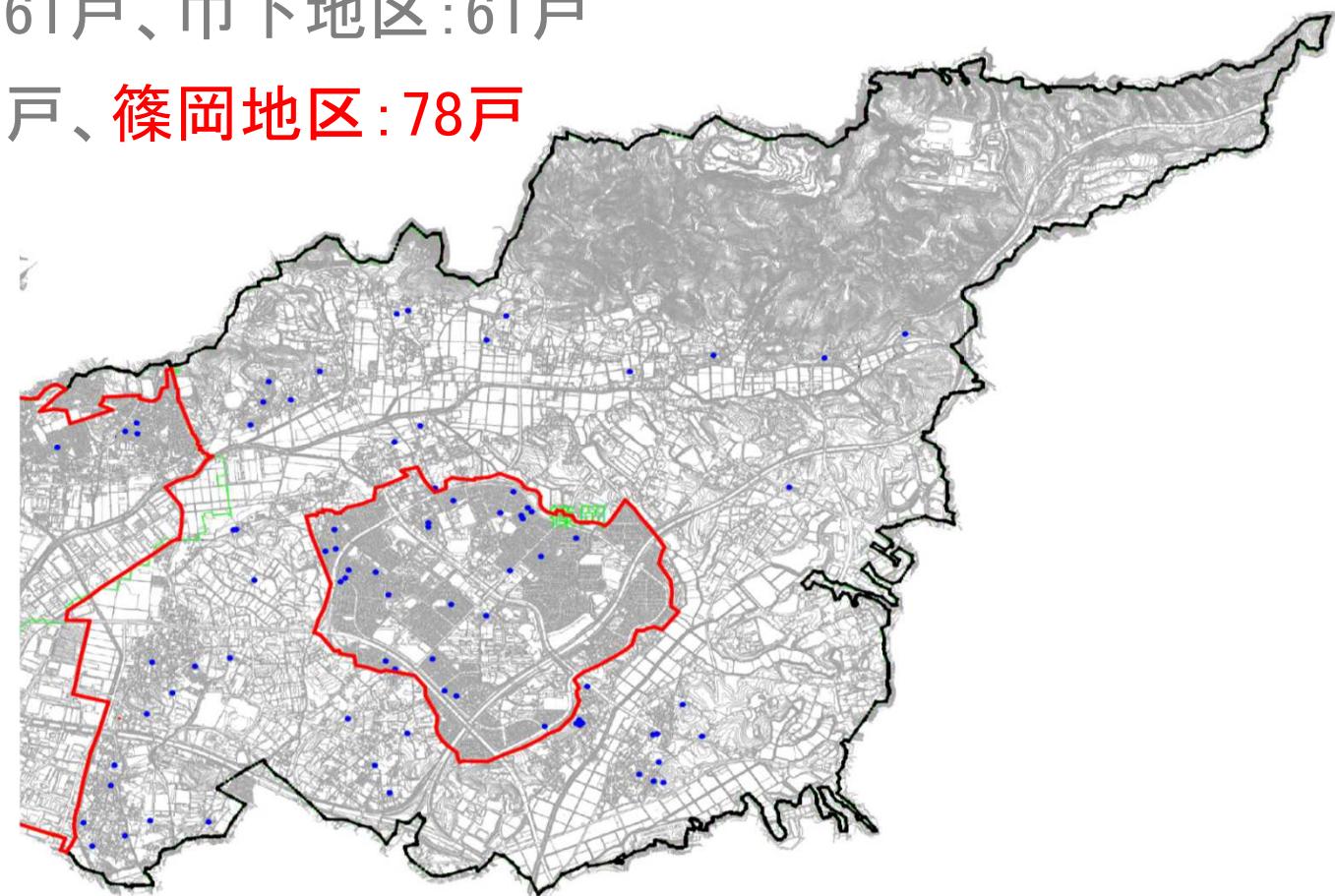
平成28年9月調査時点

小牧南地区:41戸、小牧地区:61戸、巾下地区:61戸

味岡地区:65戸、北里地区:57戸、**篠岡地区:78戸**

東部地域(篠岡地区)に
多くの空き家が点在
している。

→ 人口減少・
高齢化の進行により
今後も**空き家の増加**
が懸念される



III. 東部地域の概要

I 東部地域の住民活動

❖ 桃花台まつり

- ▶ 場 所: 桃花台中央公園
- ▶ 時 期: 7月下旬から8月上旬の
土・日(2日間)

(昭和62年に第1回が行われ令和元年現在で第33回)

- ▶ 主 催: 桃花台区長会
(桃花台まつり令和元年現在で第33回実行委員会)
- ▶ 代 表: 小柳松夫実行委員長
- ▶ 後 援: 篠岡地区区長会、中日新聞社
- ▶ 実 績: 約4万人(2日間延べ人数)



III. 東部地域の概要

■東部地域の住民活動

❖桃の花花火大会

- ▶ 内容
 - ・打上げ花火(約1,000発)、
 - ・ステージイベント、屋台
- ▶ 時期 毎年4月下旬(平成24年度より実施)
- ▶ 場所 小牧市民球場・小牧市総合運動場
(陶グラウンド)



Ⅲ. 東部地域の概要

【東部地域の地域協議会の状況【陶小学校区】】

設立年月日	平成 27 年 3 月 2 日	活動の様子
代表者	落合 善造	
主な活動拠点	勤労センター	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学区防災訓練の開催 ・ 包括サロンの開催 ・ いきいきサロン/オレンジカフェ ・ 高齢者の生活サポート手法の検討 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民交流夏まつりの開催 ・ 陶っ子ドッヂビー大会の開催 ・ 陶っ子もちつき大会の開催 	 

Ⅲ. 東部地域の概要

【東部地域の地域協議会の状況】 篠岡小学校区

設立年月日	平成 27 年 4 月 5 日	活動の様子
代表者	深堀 修	
主な活動拠点	池之内川南集会場	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学区広域防災訓練の開催 ・ しのおか おたすけ隊の支援 ・ しのおか さわやかウォーキングの開催 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ しのっ子クリスマス会 ・ 篠岡学区餅つき大会 	 

Ⅲ. 東部地域の概要

篠岡小学校区 地域協議会と 中学生が実践！！

中学生
スクールミーティングが、
きっかけで動き出し

中 一 月
2020年(令和2年)3月12日(木曜)

門灯ともし安全な夜道



小牧・篠岡地域 中学生の発案

小牧市篠岡地域の住宅街で、暗い夜道を照らす「門灯点灯運動」が広がっている。「夜道が怖い」という地元中学生の思いをくんで、大人たちによる地域ぐるみの活動になった。運動が始まるきっかけをつくりた一人で、篠岡中三年の荒木麻優花さん（左）は「家の前が明るくなるだけで全然違う」と感謝し喜んでいる。

大人たちが協力

「街灯がない場所があつて夜道が怖い」という中学生の声が点灯運動のそもそもの始まり。

（水谷元海）

協議会役員で小牧市林区長の高田良さん（右）は「私たちの世代にはない斬新な発想」と点灯を発案した中学生を評価する。「明るくなれば空き巣対策にもなるはず」とさうなる効果も期待した。

二月中旬の夕暮れ、林地区の住宅街で荒木さんら中学生三人もちらしを配った。生徒らの訪問を受けた主婦前倉由香さんは「確かに夜は真っ暗になるので協力したい。子どもたちが地域のことを考えてくれるのは誇らしい」と話していた。

地域の家庭にちらしを配って協力を呼び掛ける生徒 小牧市林で

Ⅲ. 東部地域の概要

【東部地域の地域協議会の状況【大城小学校区】】

設立年月日	平成 29 年 6 月 25 日	活動の様子
代表者	落合 利光	
主な活動拠点	城山会館	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学区防災訓練の開催 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 夕涼み会の開催・ 大城小学校区ミュージックフェスティバルの開催	

Ⅲ. 東部地域の概要

【東部地域の地域協議会の状況【光ヶ丘小学校区】】

設立年月日	平成 30 年 11 月 10 日	活動の様子
代表者	永井 基己	
主な活動拠点	野口会館	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 学区防災訓練の開催・ 学区安全マップの作成 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・ ウォーキング & 交流大会の開催	

Ⅲ.東部地域の概要

【東部地域の地域協議会の状況【桃ヶ丘小学校区】】

設立年月日	令和元年 6月 23 日	活動の様子
代表者	小柳 松夫	
主な活動拠点	桃ヶ丘会館	
主な活動内容	<p>【課題解決事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・学区防災訓練の開催・学区防犯パトロールの実施・サロン活動の活性化 <p>【交流促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none">・桃花台まつりの支援 (ブースの出展) ※令和元年度のみ・桃ヶ丘小学校区レクリエーション運動会	

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント



キミと一緒に、育っていきたい。
Komaki

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

I 東部まちづくり戦略会議の概要

◆これまで2回戦略会議を開催しました。

《第1回東部まちづくり戦略会議》

開催日時:令和元年11月28日(木)14時から16時

場 所:小牧市役所 本庁舎 6階 601会議室

傍聴者数:14名

議題:(1)会議の公開

(2)東部まちづくり戦略会議について

(3)東部地域の現況と課題について

(4)その他



IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

I 東部まちづくり戦略会議の概要

◆これまで2回戦略会議を開催しました。

《第2回東部まちづくり戦略会議》

開催日時：令和2年2月17日(月)15時から17時

場 所：小牧市役所 本庁舎 6階 601会議室

傍聴者数：7名

議題：(1) 第1回東部まちづくり戦略会議の
議論の確認について

(2) 東部地域の現況と課題について
(3) その他



IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

■東部まちづくり戦略会議におけるこれまでの主な発言内容

◆増田委員（大学名誉教授 専門：都市計画学・NT再生）

- 桃花台NTと既存集落と産業の3つのコミュニティの連携・融合
- 地域貢献型の新しい居住者像が
地域コミュニティのサポートをすることが居住魅力につながる
- 今ある生活課題を新しい居住魅力として
創出することで課題解決する視点
- 住民の「ゲストからホスト」への意識の転換

◆古池委員（大学教授 専門：文化経済学）

- 既存集落にある貴重な「小牧の奥座敷」的な価値をどうやって桃花台NTと連携・融合していくかがポイント
- 3つのコミュニティ（桃花台NT、既存集落、産業）の既存資源をシェアできる仕組みの構築

◆大塚委員（大学教授 専門：都市地理学）

- 産業振興は、「企業誘致」から「起業支援」に転換していく
- 長期ビジョンと短期ビジョンの双方と一緒に考えること

◆和田委員（民間企業代表 専門：空き家活用）

- 起業や研究等にチャレンジできる仕組みの構築
- 市内外にブランディングすること

◆坪井委員（商工会議所 専門：地元商工業）

- 住宅問題だけでなく、企業誘致など産業振興も必要
- ハイウェイオアシス、スマートICの建設に併せ、篠岡地区の特産品等を売ることで活性化を図る

◆尾関委員（こまき新産業振興センター 専門：産業展開）

- 街に若者を呼び戻し定着させるには、産業振興が不可欠
- 新しいコンセプト（自動運転システム、行政・医療サービスのデジタル化等）の街づくりを目指し、スマートシティのさまざまな実証実験への参加を検討。
それが新産業の起爆剤に
- 高齢者対応に加え世代を超えた融和を促すため、日本版CCRCの整備も検討

◆小柳委員（地元住民代表）

- 高齢化の進行が速く、
5年先のこと今、真剣に考える必要がある
- 入居当時こどもだった人が大人となり、
転出すると帰ってくることが少ない

◆山下本部長（市長）

- 「戻ってきたいと思われるまち」と
「新たに来たいと思われるまち」の両面で考える必要がある
- 新たに関係する人たちを
受け入れる文化的なコミュニティの育成

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

I 東部まちづくりの5つのポイント

- POINT 1 一体性（東部地域一体でのまちづくり）
- POINT 2 自立性（地域住民による自立したまちづくり）
- POINT 3 活用性（地域資源を活用したまちづくり）
- POINT 4 柔軟性・可変性（柔軟性・可変性を持ったまちづくり）
- POINT 5 将来性（チャレンジをサポートするまちづくり）

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

■東部まちづくりのPOINT

≪POINT 1≫ **一体性** (東部地域一体でのまちづくり)

既存集落



桃花台NT

産業(企業)

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

■東部まちづくりのPOINT

『POINT 2』 **自立性** (地域住民による自立しまちづくり)

取組をスタートアップしてから一定期間後は
行政支援から自立した地域住民による取組

泉北ニュータウン魅力発信事業

『泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト』

プロジェクトに参加する住民自らがまちの中で様々なまちづくり活動を展開
活動については補助金なしで自主運営できる仕組みを構築支援



IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

■東部まちづくりのPOINT

『POINT 3』 **活用性** (地域資源を活用したまちづくり)

生活課題を克服することで
「新たなまちの魅力」に転換する意識を醸成する。

『ニコイチ』

(先進的住戸リノベーション推進モデル事業 大阪府堺市 泉北NT)

2戸(45m²) を1戸(90m²) に改修し、若年夫婦や子育て層の暮らしに適した住宅を供給。



IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

■東部まちづくりのPOINT

《POINT 4》 柔軟性・可変性

【短期的な主な課題】

高齢化へ対応

コミュニティの存続 など

(柔軟性・可変性を持ったまちづくり)

【長期的な主な課題】

人口減少の克服

まちの活性化 など

時代の流れやその時々の問題・課題に対応しつつ、長期的な将来を見据えて、柔軟性や可変性を持って対応していくことが必要！！

IV.これまでの東部まちづくり戦略会議のポイント

Ⅰ東部まちづくりのPOINT

《POINT 5》 **将来性** (チャレンジをサポートするまちづくり)

市民や関係する人たちが、それぞれの夢への挑戦を応援する仕組みをはじめ、将来が魅力あるまちとなるような仕組みを構築する。



ご清聴ありがとうございました。

